

# 未来につなぐために

～地域日本語教室ができること～

日程

12/2(土) 10:30～16:30

開催場所: 名古屋国際センター 別棟ホール

申込

公益財団法人名古屋国際センター 事業課

☎ 052-581-5689

✉ seminar-vol@nic-nagoya.or.jp

🌐 <https://www.nic-nagoya.or.jp/>

## 対象

日本語学習支援活動に  
携わっている人、  
関心のある人

## 定員

200名

## 参加費

一般: 500円

TNN会員: 300円

## WEB申込↓



主催: 東海日本語ネットワーク  
公益財団法人名古屋国際センター

## 開催趣旨

「日本語ボランティアシンポジウム」が開催されて30年目を迎えました。日本語ボランティアが活動している環境はこの30年でどのように変化してきたのでしょうか。また、未来につなぐためにできることはどんなことでしょうか。東海地域の地域日本語教育を振り返りながら、皆さんと一緒に考えます。

## プログラム

### 午前の部 教室交流会「聞いてみよう! 教室のリアル」

進行 加藤 智恵子(東海日本語ネットワーク)

主催者挨拶 酒井 美賀(東海日本語ネットワーク 代表)  
古川 直樹(公益財団法人名古屋国際センター 理事長)

総合司会 松本 一子(東海日本語ネットワーク)

### 午後の部

#### 特別企画 「時代と共に移りゆく地域日本語教育～これまでと、これから～」

講師 : 尾崎 明人(名古屋外国語大学名誉教授、名古屋大学名誉教授)

コーディネーター : 米勢 治子(東海日本語ネットワーク副代表)

#### トークセッション 「日本語ボランティアシンポジウム 30年の歩み」

話し手 : 鈴木 勝代(東海日本語ネットワーク 前代表)、酒井 美賀(東海日本語ネットワーク 代表)

コーディネーター : 浅野 順子(公益財団法人名古屋国際センター 事業課主査)

#### パネルディスカッション 「これからの地域日本語教室、未来へのチャレンジ」

報告1 : 藤井 由美子 (にほんご おしゃべり in なかがわ)

報告2 : 鈴木 孝 (公益財団法人豊橋市国際交流協会 日本語部会)

報告3 : 菰田 さよ (NPO法人可児市国際交流協会)

報告4 : 太田 梨理香(公益財団法人名古屋国際センター)

コーディネーター : 南田 あゆみ (三菱UFJリサーチ&コンサルティング政策研究事業本部 研究開発部 主任研究員)

申込期間 令和5年11月11日(土) 10時～11月26日(日) 17時  
(上記期間以外の申込はお受けいたしかねます。あらかじめご了承ください。)

申込方法 ・名古屋国際センターのウェブサイトからお申し込みください。  
・E-mail申込の場合、「氏名/フリガナ/TEL/所属/TNN会員・非会員」の各項目を記載ください。  
※先着順。定員になり次第、受付終了。  
※メールでの申し込みの際の件名は「日本語ボランティアシンポジウム申込」と表記してください。

申込・問合せ 公益財団法人名古屋国際センター 事業課  
☎: (052)581-5689 ✉: seminar-vol@nic-nagoya.or.jp  
🌐: <https://www.nic-nagoya.or.jp>



WEB申込↑